

【10,000 円手当付きで投票権を強化する事】の請願（案1）

既に様々他国にある通り、国民生活の不安や困窮は政治次第、といっても過言ではなく、日本でも、残念ながら、議員や政策の不正、怠慢・不足に関する告発・批判、また生活向上の実感が得られ無い、などの怒りや悲鳴を上げる人々が多い、といった状態が続いています。もはや山積する様々社会問題を着実に解決するには、議員だけでなく、有志（民衆）も【政治の制度】を議論して、根本的な問題解決に効果的な行動を起こすしかありません。その中で最も、優先すべき市民運動が【民主主義の根幹を成す選挙・投票を、適切な制度にする事】と言えます。なぜなら、現状の私達（有権者を含む民衆）多くには、政治・選挙に対して『無知』『無関心』『諦め』『不信感』『恐れ』『怒り』『私利私欲』などがあり【棄権】と【無責任な投票】が多いからです。その点、本請願の一万円支給は、この様な有権者意識を変化させ【投票率アップ】に繋がったり、困窮状態であれば少しでも経済支援となる為、下記「請願事項」を請願します。

「請願事項」

1. 投票した有権者には『選挙関連活動手当として最低 10,000 円を支給する』といった新しい法律制定をする事で【有権者の投票権強化】を求める。なお、支給は簡単・迅速・低コストで済ませられる方法にする事。また、棄権に対しては従来通り、罰則は科さない事。

NO	住 所	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		